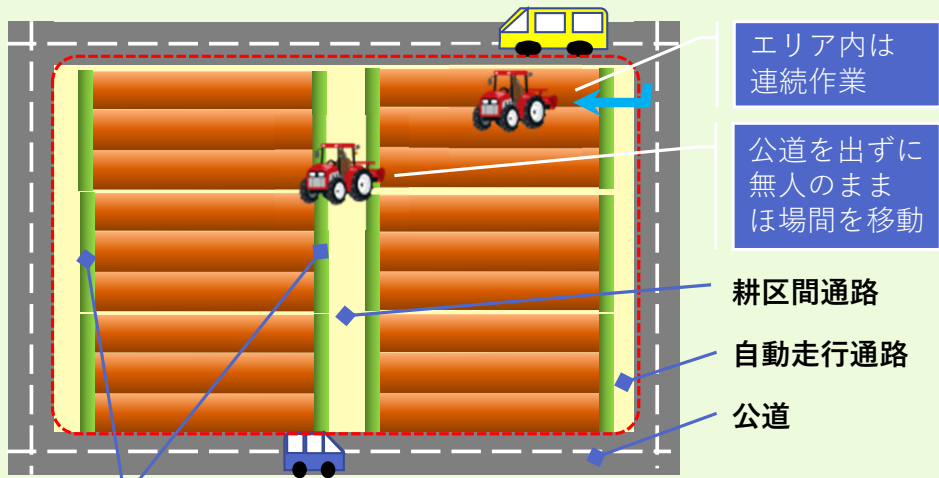


通路の整備で隣の区画への移動がラクになります

公道を出ずに無人走行のまま耕区間を移動できる通路の整備で、エリア内は連続作業ができるようになります。



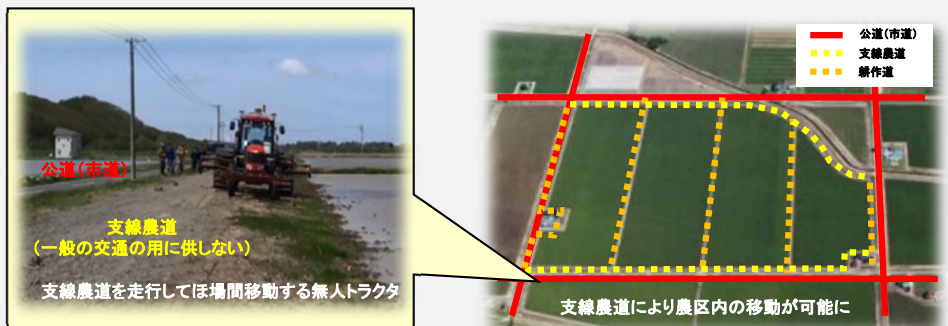
ターン農道



ターン農道とは、登坂部を設けてほ場との段差をなくしたことにより、ほ場外で農業機械が旋回できる機能を有する農道のことです。資材搬入車両や収穫物搬出車両が駐車できるスペースとしても使えます。

ドローンのほ場をまたいだ飛行や自動走行農機のほ場間移動には、一般車が入ってこない閉鎖区域の創出が有効です。→右ページ

自動走行農機等の走行通路の確保イメージ(国営上士別地区整備事例)



簡単な手続きで一般車が入ってこない閉鎖区域の創出（農道の通行止め）ができるようになりました。

農道における車両の通行に関する措置について (必要な手続きのイメージ)

A 措置の活用を希望する者

- ① 農業機械やドローン等を効率的に運用するため、ほ場に隣接する農道の通行止め等の措置を希望する場合、農道管理者に事前に相談し、申請。

(申請内容)

- ・作業内容
- ・対象としたい農道の区間
- ・希望する措置の具体的な内容
- ・措置の期間 等

- ③ 決定内容に基づき、措置を実施。必要に応じて農道管理者に完了報告。

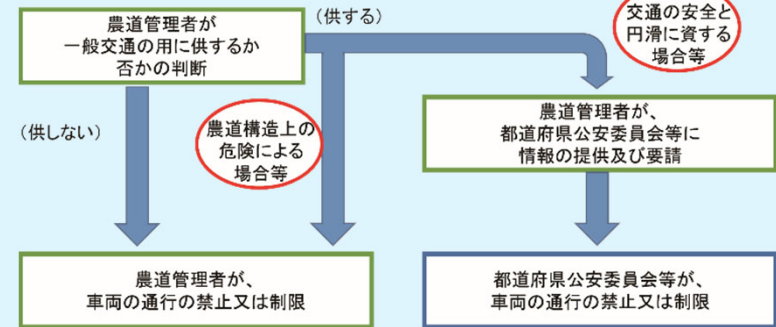
B 農道管理者（市町村・土地改良区等）

- ② 申請内容を確認し、農道利用者の安全を確保するために必要な措置の内容を決定。希望者に通知するとともに、必要に応じて都道府県公安委員会、管轄の警察署に情報提供。

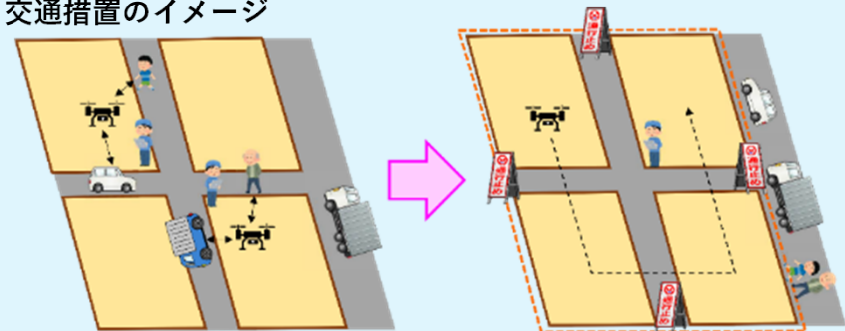
(通知内容)

- ・通行止め等の措置の具体的な実施方法（看板、柵の設置、人員の配置等）
- ・措置の実施者
- ・措置の期間 等

- ③ 決定内容に基づき、措置を実施。



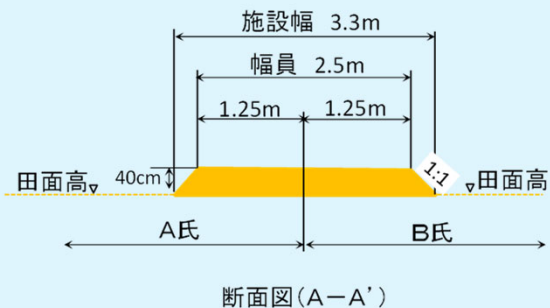
交通措置のイメージ



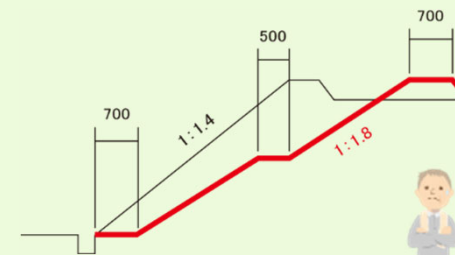
市町村や土地改良区等、農道の管理者にご相談ください。

畦畔や法面の整備で草刈機が使いやすくなります

幅広畦畔とすると、トラクターで草刈りができます。



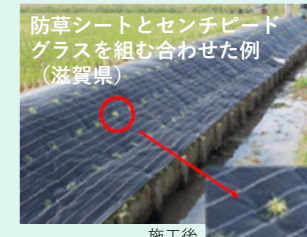
緩勾配法面で草刈機が走りやすくなります。
畦畔や法面に草刈機を搬入する入口の整備も重要です。



ほ場の進入口も整備しないと、せっかくの草刈機も搬入できなくて使えないんだよね、



防草シートやセンチピードグラスで雑草が生えにくくなります。



トラクターに取り付ける
草刈りアタッチメント



幅広畦畔で可能に

重機に取り付ける草刈機

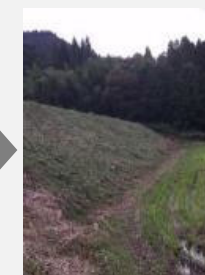


管路にして作業幅の確保も

日立建機(株)

無線遠隔操作
草刈機

(株)アテックス
(神刈RJ700)



45度以上の急傾斜はウインチワイヤーで対応可能

手押し式動力草刈機



無人自律走行の草刈機



リモコン操作で安全

ターン農道で旋回がスムーズになります

手引き
P.67~

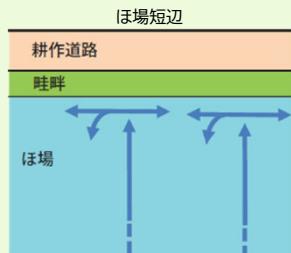
用地がある場合はほ場の外にターン農道を設けると旋回がスムーズになります。

北海道上士別地区では**ターン時間が1/3**になりました。
ほ場間の移動通路や、**駐車スペース**にもなります。

(ターン農道設置前)



旋回開始 旋回中(切り返し①)
旋回中(切り返し②) 旋回後



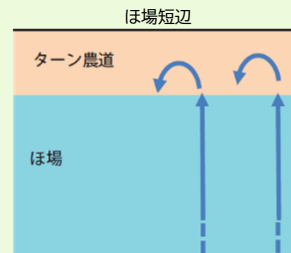
ほ場短辺

ほ場内旋回
旋回時間 **56秒 / 1ターン**

(ターン農道設置後)



旋回開始 旋回中①
旋回中② 旋回終了



ほ場短辺

ターン農道旋回
旋回時間 **18秒 / 1ターン**

→ 農機の走行経路

管水路形式の用排水路で移動がスムーズになります

手引き
P.71~

管水路形式の用排水路

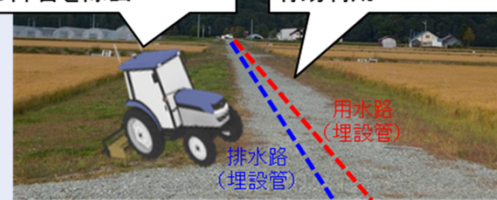
(国営上士別地区の標準断面図)



農機の移動など営農作業上の障害を除去

水路上部を農道等に有効利用

水路浚渫や除草の維持管理が軽減



落水口でのスクリーンの設置事例



茨城県の事例

用排水路を管にして地下に入れると、障害がなくなり**農業機械の移動がスムーズ**になります。

水路の浚渫や除草も**ラク**になります。

管水路形式の用排水路及びターン農道の整備

(国営上士別地区事例)



農道
(長辺方向)



ターン農道
(短辺方向)

ターン農道の整備

ターン農道の法尻部対策事例 (新潟県)



農業機械走行時の安定性の低下を防ぐため、可能な限り緩いスロープとし、排水性を考慮した法尻部対策(砂敷設等)の検討が必要です。